

第53回 兵庫大学大学祭「^{しゅうほうさい}聚萌祭」開催 百花繚乱～無限に花を咲かせよう～

秋の高く澄み渡った空の下、11月11日(土)と12日(日)の2日間、第53回兵庫大学大学祭「^{しゅうほうさい}聚萌祭」が開催されました。今年のテーマは「百花繚乱～無限に花を咲かせよう～」。たくさんの笑顔が咲き乱れ、その笑顔を絶やさぬようにという思いが込められたこのキャッチフレーズ通り、2日間若いエネルギーと地域の皆さまの笑顔が溢れた、素晴らしい大学祭となりました。



しゅうすけと
ジャンケン

平成29年11月11日～11月12日



兵庫大学吹奏楽部と
附属須磨ノ浦高校吹奏楽部のコンサート

兵庫大学附属須磨ノ浦高等学校

愛媛国体出場

10月に開催されました愛媛国体に新体操部(2年 井手口真子さん、1年 松崎梨恩さん)とソフトボール部が出場しました。

ソフトボール競技は第3位という輝かしい結果を収めました。

また、兵庫県新人大会が各競技開催されています。ソフトボール部が最初に優勝を飾り、新体操部も団体優勝・個人(優勝 井手口真子さん、準優勝 松崎梨恩さん)となり全国大会の出場権を得ました。2月からバレーボール部などの競技が始まります。

平成29年10月6日～10月9日



平成29年10月1日～10月2日



^{じょうどうえ}成道会

12月15日(金)、お釈迦様が仏陀となられたことをお祝いする成道会が本校アリーナで開催されました。2年生、3年生の代表生徒による献灯がおこなわれ、中村玲奈さん(2年生)の讃仰文の朗読のあと、「成道の歌」を全員で歌い、成道会の意義を考えました。

今年もご講師に、浄土真宗本願寺派布教使・妙正寺(加古川)住職、鹿多証道先生をお招きし、お話を伺いました。先生は、私たちのいのちは皆大切ないのちであって、いがみあってはいけないということをお釈迦様の「兵戈無用(ひょうがむよう)」という言葉から教えてくださいました。戦いや争いはしてはいけない、そうならないように「私は争いません」ということも大切ではないか。しかし、一方で競い合うことも時には必要で、そのためにスポーツがある。しかし、スポーツであっても、何でもありではなく、「ルールやマナー」が大切であるということ、長年されてきた高校野球の審判員としてのご経験から具体的にお話くださいました。

最後に、お釈迦様の「吾唯足知(われただ足るを知る)」のお話をいただきました。生徒それぞれが、いろいろと考える機会を得られたと思います。

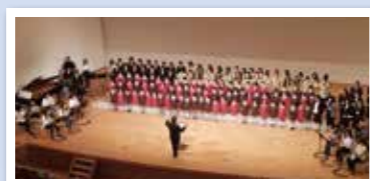
平成29年12月15日



睦コンソーシアム事業報告

◆12月23日 睦学園キッズコンサート2017開催!◆

12月23日(土・祝)、睦コンソーシアム事業の1つとして昨年度に続き、「睦学園キッズコンサート2017」を稲美町立文化会館コスモホールで開催しました。459人のお客様の中、兵庫大学吹奏楽部、附属須磨ノ浦高等学校吹奏楽部、神戸国際中学校・高等学校生、附属加古川幼稚園児の総勢146人が出演し、日頃の練習成果を合唱や吹奏楽をそれぞれのステージで披露しました。合同ステージでは、本学園のスケールメリットを活かし、出演者と会場のお客様が一体となる大合唱が行われ、心が「和み」、そして「和らいだ」一時となりました。



神戸国際中学校・高等学校

学校外でも大活躍

11月11日(土)、兵庫大学^{しゅうほうさい}聚萌祭にて、高校2年生音楽選択者有志がダンスを披露しました。「スクールミュージカル」のダンスは、これまで度々披露されているKIS定番のダンスで、代々先輩から後輩へ受け継がれているものです。高校生らしく清々しい踊りは、観衆を魅了したことでしよう。

12月9日(土)には、地元高倉台で40年前から続く、「高倉台ふれあい祭り」で、有志によるフランス語ミュージカル「アナと雪の女王」を披露しました。にこやかな笑顔と愛らしい踊りに、観衆からは惜しめない拍手が送られていました。歌や踊りとともに、例年同様校外でのスピーチコンテストにも積極的に出場し、優秀な成績をおさめています。KISの英語教育の成果は、平成30年2月3日、松方ホールで開催される「第24回英語オラトリカルコンテスト&仏語リサイタル」で披露します。皆様お誘い合わせの上お越しく下さい。

平成29年11月11日



平成29年12月9日



ニュージーランド語学研修

11月18日から12月10日まで、高校1年生35名が、ニュージーランド語学研修に行きました。ハミルトンのワイカト大学バスウェイカレッジで語学研修を受けるとともに、一人一家庭のホームステイの生活を送りました。放課後や休日には、乗馬体験やカヤック体験、ワイトモやロトルアへの小旅行といったアクティビティーも企画され、現地では体験できないプログラムを満喫しました。参加前は色々不安を感じていた生徒も多かったようですが、帰国の際には満面の笑みで、「もう一度ニュージーランドに行きたい」と語っていました。

平成29年11月18日～平成29年12月10日



タグラインについて

兵庫大学・兵庫大学短期大学部

「**ありがとうのプロフェッショナルへ。**」

兵庫大学の教育に込めた思いを表現したもので、建学の精神の「和」を大切に、感謝、寛容、互譲の心と高度な技術を合わせもった人材の育成を学内外の多くの方々へ約束する内容を表明しています。

神戸国際中学校・高等学校

「**個を生かす 進学に強い女子校(個を生かす 女子進学校)**」

KISは、開校以来、少人数制教育、個性を伸ばす教育を教育方針としてきました。これまで大学進学に力を入れてきた経緯があり、まさに「個を生かす 進学に強い女子校」が本校の目指す学校(教育方針)を明確に表しています。

兵庫大学附属須磨幼稚園

「**わくわくさがし 学びを未来へ にぎわいある幼稚園**」

大学附属幼稚園として教員養成の役割をもち、地域に根ざした伝統ある幼稚園です。園児に見ること、聞くこと、触れることなどの体験を通して心弾むにぎわいのある幼稚園を目指します。「幼児期の学びは、未来を豊かにする」ということを、実践を通して探求していきます。変化する社会環境に対し自ら判断し、新しい生き方を考えることができるような柔軟で対応力のある個性を持つこどもたちへと育てていきます。

兵庫大学附属加古川幼稚園

「**風が抜け 光がさす にぎわいある幼稚園**」

附属加古川幼稚園は、自然環境に恵まれた教育環境が整備され、園舎、園庭には心地良い風が通り抜け、木々の間から光が差し込む幼稚園です。一人ひとりを大切にしながら、丁寧で、温かな保育を進め、園児がそれぞれの個性を光らせ、大きく伸びる可能性の芽を育てていきます。また、「風が抜け」は、職員間、職員と園児、職員と保護者の風通しの良い組織を表しています。教員、友達、大学生、地域の方との交流の中で、園児は、様々な人達とのにぎわいあるつながりを体験し、総合的に生きる力を養いながら成長していきます。

※ なお附属須磨ノ浦高等学校のタグラインについては、現在検討中です。